

「ギャンブル等依存症対策推進基本計画」に基づく顔認証システムの実証実験

日本中央競馬会では、令和4年3月25日に閣議決定された「ギャンブル等依存症対策推進基本計画」に基づき、顔認証システムの導入可能性を検討するための実証実験を下記のとおり実験参画企業と共同で実施いたします。お客様のご理解のほどよろしくお願いいたします。

記

1. 実験日

令和4年7月30日（土）～8月14日（日）の競馬開催日

2. 実験場所

札幌競馬場 入場ゲート付近

3. 実験項目

・特定者検知

－競馬開催日の実環境下において、予め同意を得て登録した関係者（以下、被験者）の本人認証精度について検証を行い、入場制限者等の把握への活用が可能かを検討する。

・20歳未満者検知

－競馬開催日の実環境下において、被験者及び来場者の属性推定を行い、20歳未満者の検知・判定への応用が可能かを検討する。

4. 取得する個人データ

上記実験日に札幌競馬場入場ゲートより入場されるお客様のカメラ画像

－個人を特定する利用については一切行いません。また、プライバシーに十分配慮し、個人情報保護法や関連法令を遵守したうえで、次の目的にのみ利用いたします。

カメラ画像のデータは、3. 実験項目の性能評価を行う目的にのみ使用し、令和4年11月末までに削除いたします。

5. 個人データを利用する者の範囲

・日本中央競馬会

・実験参画企業

日本電気株式会社

6. 本件に関わる問い合わせ先

・JRA インフォメーションデスク 電話：050-3536-0066

－月曜から金曜 10時00分から17時00分（除く祝日・年末年始）

－実験当日は実験スタッフに直接お問い合わせください。